

# 校長室の窓から 248

## 080601 春の俳句コンクール入賞者

昼休みに、春の俳句コンクールの入賞者に記念品を渡しました。今年も記念品は、木彫りのコースターとキーホルダーです。

木彫りのコースターは、波の模様を形取ったもので、昨年とデザインが違っていています。いずれにしても作者の俳句と名前が彫り込まれていて、とても素敵です。作成は今回も学校応援ボランティアの新村さんです。

ありがとうございます！



「わっ、きたきた つくった巣箱に 四十雀」

という句を詠んだ馬淵くんは、以前に手作りした巣箱に、今年初めて四十雀がやってきたそうです。すごくうれしかったとのこと。その喜びを俳句にしてくれました。

「桜まう 屋台でにぎわう 富山城」

という句を詠んだ西谷さんは、家族でお花見に富山城址公園に行ったそうです。そのときの思い出を俳句にしてくれました。美しい風景と家族の笑顔が目には浮かびました。

回数を重ねるごとに中太っ子の俳句レベルが上がっているのがうれしいです。これからも、果敢に応募してくれることを待っていますよ。

愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長  
堀 かおり

